高洲の風

輪島市立輪島中学校
学校だより
第 １４ 号
令和２年3月２３日発行

第6回卒業証書授与式
～卒業生128名が新校舎から巣立ちました～

３月１３日（金）に、本校第６回卒業証書授与式を挙行いたしました。今年度は、コロナウイルス感染症の対応のため、卒業生、保護者、職員のみの卒業式となりました。座席の間隔を広くとり、教育委員会告示や祝辞を省略し時間短縮した卒業式となりました。そんな中、卒業生は、担任の先生からの呼名を受けた後、一人一人が校長先生から手渡された卒業証書をしっかりと受け取りました。

在校生を代表して、村本咲菜さんが卒業生への感謝の気持ちを込めた送辞を述べました。卒業生を代表して、奥平美空さんが「楽しく充実した日々が送れたのも多くの方々の支えがあったから。かけがえのない最高の仲間と出会えたことを誇りに思う。その誇りを胸に、それぞれの夢へと力強く歩んでいく。」ということを答辞で述べました。橋本心花さんのピアノ伴奏で別れの歌「絆」を合唱しました。式のあと、最後の学級の時間では、担任の先生やクラスの仲間との別れを惜しむ様子が見られました。教室内が密集することを避けるために保護者の方々は廊下から様子をじっと見ていました。

保護者、職員に包まれて学び舎を巣立つ卒業生には晴れやかな笑顔や別れを惜しみ涙する姿が見られました。





ー卒業生退場の様子ー



式辞　～校長先生から卒業生へのお祝いの言葉～（一部省略）



輪島中学校を巣立つ１２８名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、令和時代になってからの初めての卒業生ということになります。

私は皆さんの入学と同時に、この学校に赴任しました。入学式では、担任の呼名に応える元気な返事を聞きながら、皆さんにとって、この学校で過ごす３年間が素晴らしいものになるように願っていたのが、ついこの間のような気がします。

その日から３年間、折に触れて皆さんの一生懸命な態度に接してきました。授業では、友達と考えを交流しながら学び合う姿が印象に残っています。大きな行事での活躍も目を見張るものがありました。体育祭では、見事なリーダーシップで下級生をまとめ、成功に導いてくれました。文化祭の合唱コンクールでは、聴衆の心を揺さぶる歌声に、とても感動したのは私だけではないはずです。委員会活動を引っ張り充実させてくれたのも卒業生の皆さんでした。本校の校訓である「自立・共生・挑戦」を達成すべく、様々な活動を通して、努力の大切さや協力することの素晴らしさを学んできたことと思います。



部活動でも、大活躍しました。７月の県大会には、男女合わせて１１チームが出場しました。そして、柔道部が新潟県で開催された北信越大会に出場しました。野球部はナゴヤドームで行われた中部日本地区選抜大会に駒を進め、第３位という素晴らしい成績を収めました。

このように、文化部を含めた多くの部が目覚ましい活躍を見せ、県の内外に輪島中学校の名を高めてくれたのは、皆さんが本校の伝統を守ろうと力を合わせ努力した成果と言えます。様々な場面で、本校の伝統と校風に新たな輝かしい１ページを加えてくれたことに、心から感謝いたします。

４月からは、それぞれに自分の選んだ道を進んでいくわけですが、その未来が順風満帆に、自分の思い通りに事が運ぶわけではありません。これから激動する厳しい時代を生き抜き、輝く未来を創るために以下の２つのことが大切だと考えます。

１つ目は、「感謝する心を持つ」ということです。皆さんは、これまでどれほど多くの人に、どれほど多くの事をしてもらってきたでしょうか。特に家族への感謝の心は、持ち続けて欲しいと思います。反抗期を迎え、口答えすることが増えた今でも、皆さんが病気や怪我をした時には、「私が身代わりになるから、この子を守ってください」と祈っているのです。

２つ目は、「志を持って挑戦する」ということです。「志」を持つことは、夢や希望を持ち、周りの人を幸せにし、世の中を、より良く変える力となります。皆さん一人一人が生まれてきたことには意味があり、与えられた使命があるのです。様々な情報に惑わされず、素直な気持ちで自分を見つめて、自分の使命を見つけてください。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の成長した姿をご覧になり、感無量のことと存じます。私たち教職員一同は、皆様の宝物であるお子様をお預かりし、一人一人を大切にすることを目標に努力して参りました。ご期待に添えなかった点も多々あったと思いますが、生徒たちはたくましく成長し、卒業の日を迎えることができました。これもひとえに保護者の皆様方の、温かいご協力があったおかげと深く感謝しております。



結びになりますが、この１年間、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきましたＰＴＡの皆様、地域の方々をはじめ、関係各位に厚く御礼申し上げますとともに、卒業生の皆さんの益々のご多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

輪島市立輪島中学校　校長　永草正彦

英語検定準2級合格2名 谷口さん、岩﨑さんおめでとう
漢字検定2級合格2名 髙橋さん、田中さんおめでとう

英語検定準２級（高校卒業程度の英語力）に本校から２名の合格者が出ました。３年生の谷口幸之輔さん、岩﨑乃樹さんです。漢字検定２級には３年生の髙橋洸哉さん、２年生の田中ゆあさんの２名です。本当に素晴らしいことです。３月６日に４名が宮坂教育長より教育長表彰を受けました。周りの生徒にも夢を与える表彰となりました。なお今年度は全校で、英語検定２級に２名、準２級に５名、漢字検定２級には２名の合格者が出ました。



１年間各種検定取得に頑張りました

１年間を通して英語検定、漢字検定２回（７月、１月）や理科検定（１２月）を実施し、希望者が検定取得をめざし頑張りました。来年度はさらに多くの生徒が取得することを希望しています。

英語検定合格率

１年	５級合格以上	６５％
２年	４級合格以上	６０％
３年	３級合格以上	３４％

漢字検定取得者

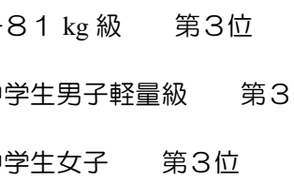
２級	２人
準２級	２人
３級	２０人
４級	２４人
５級	５０人

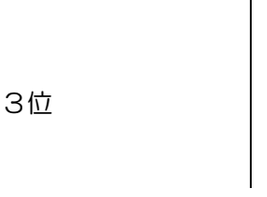
理科検定取得者

３級	１９人
準３級	４人
４級	２人
準４級	２人
５級	６人

ライオンズクラブよりパソコンをいただきました

輪島ライオンズクラブ様より５０周年記念事業としてタブレット端末３台の寄贈を受けました。善意に感謝すると共に生徒の学力向上に役立てていきます。ありがとうございました。





輪島市スポーツ賞・文化奨励賞表彰

◇ **輪島市スポーツ賞**

新田　響（輪島中学校陸上競技部）
第４３回全日本競歩能美大会　中学男子３ km 競歩　第４位
上平　永遠（輪島中学校陸上競技部）
第４３回全日本競歩能美大会　中学男子３ km 競歩　第８位

◇ **輪島市スポーツ奨励賞**

小島　佑斗（輪島中学校柔道部）
第１８回石川県中学生新人柔道大会　男子６０ kg 級　優勝

◇ **輪島市あすなろスポーツ賞**

輪島中学校野球部
第７２回石川県中学校軟式野球大会　第３位
輪島中学校女子バレーボール部
第４８回石川県中学校バレーボール大会　女子の部　第３位
輪島中学校女子バスケットボール部
第３９回石川県中学校選抜バスケットボール大会　女子の部　第３位
堀下　綺那（輪島中学校柔道部）
第１８回石川県中学生新人柔道大会　個人　第２位
上畠　将（輪島中学校柔道部）
第６２回石川県中学校柔道大会　男子８１ kg 級　第３位
岩崎　世昌（輪島中学校柔道部）
第４４回石川県少年少女柔道大会　中学生男子軽量級　第３位
平上　愛花（輪島中学校柔道部）
第４４回石川県少年少女柔道大会　中学生女子　第３位
鶴竹　優太（輪島中学校陸上競技部）
第６５回全日本中学校通信陸上競技石川県大会　共通男子４×１００mリレー　第3位
山下　裕己（輪島中学校陸上競技部）
第６５回全日本中学校通信陸上競技石川県大会　共通男子４×１００mリレー　第3位
木下　淑仁（輪島中学校陸上競技部）
第６５回全日本中学校通信陸上競技石川県大会　共通男子４×１００mリレー　第3位

◇ **輪島市文化奨励賞**　田端　晴菜
第３３回中学生学校給食献立コンクール　優秀賞

大会・コンクール等の結果

◇ 「親子の約束」標語コンクール
最優秀賞　正角　樺恋（３年）
優秀賞　古谷　悠晴（１年）
努力賞　１年　青山　なみか　坂井　仁　田端　晴菜　谷内穂ノ佳
２年　沖崎　愛絃　曽又丈諭生　鶴竹瀬里奈
３年　大端　遼
入選　１年　大向　喜子　北濱　一斗　前川　知貴　水鶏口愛乃　鳴海　結凪　岩田明祐奈
２年　藤山　開史　平上　武竜　七浦　謙斗　金山　優恵　井筒　海碧
３年　池端　春香　谷口　舞　山口萌々香

◇ 石川県書き初めコンクール　入選　藤澤菜々子

3月・4月のおもな行事予定

２４日（火）修了式・離任式	７日（火）午前　始業式　学活
２５日（水）春休み（～６日）	入学式（14:00～）
補充学習	＊生徒登校 8:20
公立定時制高校学力調査	在校生給食あり
２６日（木）補充学習	９日（木）１，２、３年生進級テスト
２７日（金）定時制高校合格発表	１０日（金）１，２、３年生進級テスト
補充学習	身体測定
１日（水）職員会議	部活動紹介
２日（木）職員会議	１３日（月）生徒会委員会
３日（金）職員会議	１５日（水）石川県基礎学力調査
新入生クラス発表（13:00）	１７日（金）授業参観・ＰＴＡ総会
新任式・生徒会認証式	２８日（火）職員会議
新年度準備・入学式準備	２９日（水）昭和の日
２、３年生クラス発表	
＊生徒登校 8:20	

保護者・地域のみなさまへ～１年間ありがとうございました。～

保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。令和２年度もよろしくお願いいたします。